

# 日露バレエ交流史

—越境者たちがつないだ白鳥の夢



2018.2.15 (Thu)  
18:30 ~ 20:00

報告者および報告タイトル

- 川島 京子（早稲田大学講師、早稲田大学演劇博物館研究員）  
「白系ロシア人エリアナ・パヴロバと日本初のバレエスクール」
- 斎藤 慶子（北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター学術研究員）  
「オリガ・サファイアの業績再評価：著作を中心に」

※論題の都合により、ゲスト講師の報告が先になります。



川島京子

早稲田大学講師、早稲田大学演劇博物館研究員。専門は舞踊史、バレエ史。  
早稲田大学、共立女子大学、洗足学園音楽大学ほかの非常勤講師を務める。  
著書に『日本バレエの母 エリアナ・パヴロバ』(早稲田大学出版部、2012年)、「ロシア  
革命によるバレエの世界伝播と日本」(『日露異色の群像 30』、東洋書店、2014年)など。

会場 北海道大学 スラブ・ユーラシア研究センター 4階  
大会議室(403)

アクセス

A 人文・社会科学 総合教育研究棟(W棟)から  
W棟の正面玄関を入って右へ進み  
法学部棟を経由します。

B 附属図書館(札幌駅・北大正門方面)から  
附属図書館の正面玄関を入って直進し  
渡り廊下を通り法学部棟に接続します。  
※附属図書館開館時はCへ

- ・法学部棟より2階へ上がります。
- ・法学部棟2階に、当センターへの連絡通路がございます。(始からは接続できません)
- ・当センター2階「事務室」奥の階段、またはエレベーターで4階へ上がってください。
- ※各所の額上に案内板がございます。あわせてご確認ください。

お問合せ：斎藤慶子(SRC) saitok@slav.hokudai.ac.jp

予約不要・参加無料



※駐車場はありません。公共交通機関でお越し下さい。